

資料4

オープンサイエンス推進に関する  
フォローアップ検討会（第2回）  
平成27年9月11日（金）

データシェアリングシンポジウム：

# 科学の発展への起爆剤

～データ駆動型科学の推進に向けて～

（後援予定）

内閣府

文部科学省

日本学術会議

（共催予定）

国立研究開発法人産業技術総合研究所

国立研究開発法人情報通信研究機構

国立研究開発法人物質・材料研究機構

国立研究開発法人理化学研究所

大学共同利用機関法人国立情報学研究所

2016年2月29日 一橋講堂

主催：国立研究開発法人科学技術振興機構



Research Data Alliance  
Plenary Meeting 7  
1- 3 March 2016, Tokyo, Japan

research data sharing without barriers  
[rd-alliance.org](http://rd-alliance.org)

## <開催概要>

データシェアリングを円滑に推進するため、数々の課題の解決方法を検討する国際的な会合であるRDA(Research Data Alliance)が2012年に創設されました。JSTはこの度RDA総会を日本に誘致するのにあわせ、日本の研究者向けのデータシェアリングに関するシンポジウムを開催します。

### データシェアリングシンポジウム

日程:2月29日(月)

会場:一橋講堂(東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

参加費:無料

※申し込みサイトをJSTのHP内に11月開設予定

(開催に関するお問い合わせ)

データシェアリングシンポジウム運営事務局

アドレス:datasharing@issjp.com

担当者:山本、安部

電話番号:03-6369-9984

### RDA総会

日程:3月1日(火)~3日(木)

会場:一橋講堂(東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

参加費:有料(金額未定)

※RDAのHP(<https://rd-alliance.org>)にて東京開催のご案内ページを開設予定

※総会への参加にはメンバー登録(無料)が必要となります

(協賛、共催に関するお問い合わせ)

国立研究開発法人科学技術振興機構

知識基盤情報部 情報流通支援グループ

アドレス:rda@jst.go.jp

### 実行委員会

委員長:国立研究開発法人科学技術振興機構 理事 大竹 暁

委員:国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 領域長 関口 智嗣

委員:国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 研究戦略部

イノベーションコーディネータ 小島 功

委員:国立研究開発法人情報流通研究機構 統合データシステム研究開発室 室長 村山 泰啓

委員:国立研究開発法人物質・材料研究機構 企画部門 企画調整室 室長 河西 純一

委員:国立研究開発法人理化学研究所(調整中)

委員:大学共同利用機関法人国立情報学研究所 情報学プリンシプル研究系 教授 武田 英明(仮)

## シンポジウム:科学の発展への起爆剤 ~データ駆動型科学の推進に向けて~

### スケジュール(予定)

2月29日

#### 午前

- 開催の挨拶
- 来賓挨拶
- 基調講演
- RDAの概要

#### 午後(講演:各分野からの話題提供)

- 研究データの流通
- マテリアルズインフォマティクス
- バイオインフォマティクス
- 人工知能とビッグデータ
- その他2セッションを予定

※基調講演等の内容は決まり次第JSTのHPでご案内致します

### RDA(Research Data Alliance)とは

- 研究データの共有と交換を通じて「データ駆動型のイノベーションを加速化させる」ことを目標とした国際的組織。
- アメリカ政府、欧州委員会、オーストラリア政府の支援により2012年8月に創設。米国NSF、欧州委員会FP7、オーストラリアのAustralian National Data Service(ANDS)が政府系機関としてRDAに出資。
- 検討課題例:データ管理方法(ID付与)、データタイプによる保管、メタデータ標準化・カタログ、用語統一、リポジトリの仕様・承認、コミュニティの形成、共有に関する法的側面、実行に向けた政策、ビッグデータ分析 他